

新

障害者職場実習促進事業

社会部 福祉政策課
障害福祉課
障害者自立支援課

22年度予算案	16,417千円	国補1/2	668千円
		基金繰入金	15,037千円
		諸収入	44千円
		一般財源	668千円

1 目的

障害者の一般就労を促進するため、一般事業所等での職場体験実習を行う障害者に対する支援を行う。

2 事業内容

(1)障害者短期トレーニング促進事業 5,400千円(基金繰入金)

障害者就業・生活支援センター登録者が1か月以内かつ60時間を上限として行う短期の職場実習に係る受入先事業所謝金、実習生手当、傷害保険料を助成する。(助成予定対象者:300人)

(2)高次脳機能障害者職場体験実習事業 3,199千円(基金繰入金3,188千円 諸収入11千円)

県立総合リハビリテーションセンターにおいて、一般就労を希望している高次脳機能障害者等を対象に、プログラムに基づいた一般事業所での職場体験実習を実施する。(実習予定者:5人、実習支援員1人を配置し支援)

(3)知的障害者等チャレンジ雇用事業 6,482千円(基金繰入金6,449千円 諸収入33千円)

知事部局の本庁及び現地機関において、知的・精神障害者5人を純非常勤職員として最大10か月間雇用する。

また、行政嘱託員1人を雇用し、本人の定着支援及び一般就労に向けた能力開発支援を行う。

(4)障害者就業支援セミナー開催事業 1,336千円(国補668千円 一般財源668千円)

福祉施設の職員を対象に、県下4会場で就業支援セミナーを開催し、意識高揚及び技術向上を図る。(受講予定者:140人)